

プラミペキソール塩酸塩錠0.125mg「JG」の溶出試験

1. 試験目的

プラミペキソール塩酸塩錠0.125mg「JG」と標準製剤ビ・シフロール錠0.125mgとの溶出挙動の類似性を確認するために、「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に従い溶出試験を実施した。

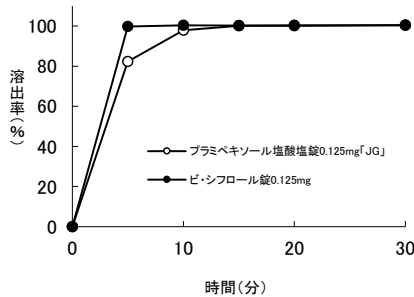
2. 試験条件

試験法	回転数 (rpm)	試験液	温度 (°C)	試験液量 (mL)	ベッセル数	分析法
パドル法	50	pH1.2(日本薬局方 溶出試験第1液)	37±0.5	900	12	液体クロマトグラフィー
		pH5.0(薄めたMcIlvaine緩衝液)				
		pH6.8(日本薬局方 溶出試験第2液)				
		水				
	100	pH6.8(日本薬局方 溶出試験第2液)				

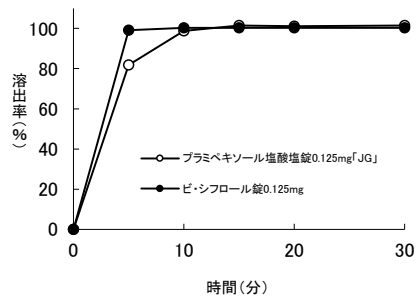
3. 試験結果

ビ・シフロール錠0.125mgを対照としたプラミペキソール塩酸塩錠0.125mg「JG」の溶出試験結果を以下に示す。

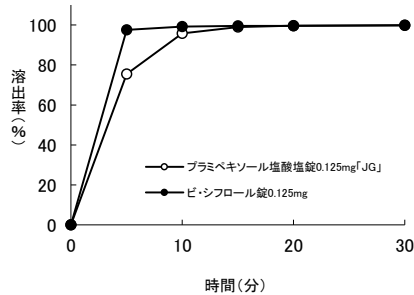
50rpm、pH1.2



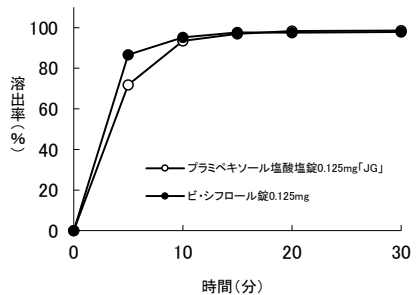
50rpm、pH5.0



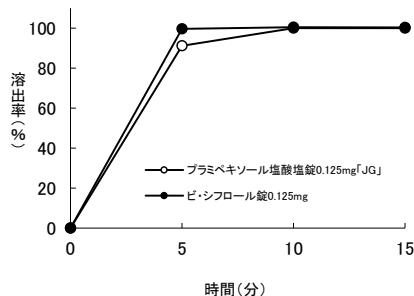
50rpm、pH6.8



50rpm、水



100rpm、pH6.8



4. 結論

「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に従いプラミペキソール塩酸塩錠0.125mg「JG」の溶出試験を実施し、すべての試験条件においてガイドラインで定める類似性の判定基準に適合し、標準製剤ビ・シフロール錠0.125mgとの溶出挙動の類似性が確認された。

2023年10月

002